

F N o . 8 1 0

平成20年10月14日

国土交通省道路局長 様

新潟県 田上町長 佐藤 邦



「今後の道路行政についての意見・提案」の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記の件
について別紙のとおり回答いたします。

1. 国直轄道路整備計画については、これまでの国の計画に基づいて推進してほしい。
特に都会と地方のあらゆる格差是正のために、地方幹線道路の整備促進を望む。
特に広域的に連携のとれる道路網の整備促進を強く望む。
2. 一般国道整備の経費の負担率改善を望む。これまでの国と地方自治体の負担率
50:50 では現在の地方自治体の財政状況からして大変厳しく、要望すること自体が
困難になってきている。
3. 一般国道の歩道整備促進を望む。地方においては一般国道が小中学生の通学路
になっていることが多く交通安全の観点から重点的に整備をお願いしたい。
4. 市町村道の橋梁改修事業に国の補助を増額してほしい。

○現状

1. 一般国道403号バイパス(小須戸・田上工区)の整備促進と早期完成のための予算が極めて少なく完成の目途がたっていない、中間の一部区間が未工事になっている。
2. 一般国道403号線の一部について歩道が未整備のため交通事故が多発している。特に田上・小須戸区間は通学路として利用されており通行するが上にも危険な状況である。

○課題

- 1－①国道403号バイパスの工事費が平成10年頃に比較すると1/5になっている。(事業費減)

②計画されている工事区間の埋蔵文化財の調査期間が長すぎる。(工事期間の延伸)

③決定している道路用地の買収を早期にしてほしい。
- 2－①歩道が未整備のため、路側線で区切られた路肩部を歩行者通路として通行しているため自動車との接触事故が多い。そのため歩道未整備区間の解消に重点をおいてほしい。

②歩道のフラット化(バリアフリー化)を促進してほしい。

地域発展のための基幹道路の整備

- ①当町においては、地域発展のために国道403号バイパス建設予定地沿いに工業団地を造成してきました。国道403号バイパスの途中区間が未着工のために投資効果が出ていません。企業誘致にも大きな障害となっています。おそらく地方自治体の多くが地域発展のために道路建設を要望していると思います。広域的に連携のとれる道路網の建設をお願い致したいと考えています。
- ②地域発展のためには、道路と同時に商店街・医療機関・教育施設が統合的に建設出来ることが地方の発展のポイントであると考えています。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

新潟県田上町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
＜産業振興＞	工業団地造成事業を国道403号バイパス脇に約10ha造成中であるがバイパス整備が進まず分譲が進まない。	バイパスの整備により流通基盤が整備され工業団地の分譲促進が図られる	
＜地域振興＞	1) 県地域保健医療計画の見直しに伴い、県央地域が二次医療圏として存続したが、この機能として救命救急センターの充実強化が盛り込まれている。 2) 町の観光の核である湯田上温泉へのアクセス道路として県道新潟五泉間瀬線は重要であるが、幅員狭小・冬期間通行止の区間がある。	バイパスの整備促進が救命救急センターへの患者輸送の大動脈となる。 改良整備促進によって観光振興が図られる。	
＜交通円滑＞	一般国道403号線の朝晩渋滞ピーク時の交通緩和をするためにバイパスの整備が必要	バイパスの整備促進によって広域的な幹線道路としての機能が充実し、交通渋滞の緩和が図られる。	
＜交通安全＞	一般国道403号線は通学路となっている区間があるが、歩道が未整備の区間がある。	児童生徒の安全・安心な通学路としての機能が充実する。	